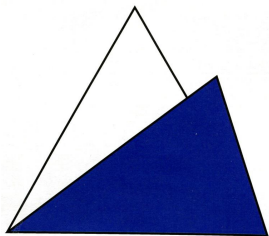


会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2021年 4月



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

2021年 4月 1日発行 通巻336号

うつらない うつさな

気のゆるみに要注意

4月号目次

・ 目 次	2
・ 新役員紹介 新理事長：野田久生さん	3
・ 海外委員長：安彦秀夫さん	4
・ 55期活動方針追加項目	5
・ リレーエッセイ 羽鳥健一郎	6
・ 中原喜代治さんの御逝去に際して	7
・ 追悼 中原喜代治さん	8
・ 中原喜代治さんを偲んで	9
・ 4月・5月予定表	10

表 紙 説 明

故・中原さんからの最後の投稿になった、2014年12月号の表紙です。中原さんと、花の話をよくしました。貴重な花・めずらしい花の話題は豊富でとても楽しい思い出になりました。

その中でも、この「なんじゃもんじゃ」については、よく話しました。

本当は「ホルトノキ」との事です。千葉県以西に分布する常緑高木でいすみ市の日月神社のホルトノキは根元から二株に分かれる双幹です。幹周りは、3,5mと3mあり樹高は23m、樹齢は200年以上と推定されています。凄いのは、板根が波打ちながら板状に肥大し発達している姿は壮観です。(との事です)他に有名ホルトノキは、里見八犬伝ゆかりの宮本城社の近くに双幹の立派な木があるとのことです。

是非とも見に行って、中原さんを忍びたいと思います。

—— 編集者 ——

千葉県連 理事長に就任しました

野田久生

この度、役員会の方々から推薦を受けて長らく空席であった県連理事長に就任しました野田久生と申します。初めて県連の役員を務めさせていただきます。今後、役員、理事の方々の協力を得ながら県連の発展に尽力させていただきます。よろしくお願い致します。



自己紹介

現在柏市に拠点を置く「かがりび山の会」の会長をしております。柏市在住です。20 歳中頃より職場の同僚と登山を始めましたが、30 歳中頃より仕事が多忙になり定年まで中断、この間年数回程の登山でした。60 歳定年を機会に地元の「かがりび山の会」に入会し、現在に至っております。昨年はコロナの影響で例年の半分くらいしか登山ができませんでした。早くコロナが収束することを願っております。県連理事会では、組織委員会に属し、各種アンケート調査を行い県連の皆さんに結果を公表することを行っていました。最近ではコロナの影響度調査を行いました。

今後の県連活動について

各役員の方々と協議中ですが、今後の理事会の方針として

1. 基本的にはこれまでの県連活動方針を継承する。
2. 加盟会会員の利益となるような活動を推進する。

県連活動の活性化、県連不要論も有る中で必要とされる県連を目指します。
会員が楽しめる魅力ある県連活動を目指します。

3. まだまだ収束しない新型コロナ対策

情報収集・整理を行い、各会活動に役立つ情報展開を進めます。

4. 情報化推進

新型コロナにより、世間も在宅勤務等仕事の形態が変わってきました。理事会等においても情報機器の活用によりリモート会議を検討・推進します。これにより参加者の負担を減らし、その分有効な会議ができるのではないかと思います。但し、これにはパソコン操作の習得が必要でありすぐにとは行きませんが、皆さんの協力を得て進めたいと思っています。

まだ新型コロナの収束が不透明な状況ですが、4 月中頃には高齢者からワクチン接種も始まります。以前の山行活動が再開できる時期まで、皆さんコロナに負けず元気に過ごしましょう。

以 上

役員就任で想うこと

海外委員会委員長：安彦 秀夫（東葛山の会）

この度、『海外委員会』の委員長を正式に受け、新たに『千葉県連の役員』として活動することになりました。これまでは、『東葛山の会』の視点から県連活動に参加したり、意見などを発してきましたが、今後は、『県連役員』としての視点も加えて、情報発信などを積極的に行っていきたいと思います。

『何もできない…』と思って活動を停止するのではなく、『何ができるのか？』を常に考え、県連活動に取り組んでいきたいと思っています。1歩でも前に進むために是非、皆さんからの忌憚のないご意見・疑問・批判などをお待ちしています。

昨年2020年は、これまでに経験したことのない『コロナ禍』に振り回された県連活動ではなかったか…と思います。今年2021年も同じ様に経過していくのでは…と懸念しています。

この状況は、県連に限らず、皆さんが所属している会活動でも同様ではないか…と思います。1日も早い正常(?)な活動ができる日が来ることを願って、今後の県連活動そして私の所属する会活動を進めていきたいと思っています。



『海外委員会』は、委員が僅か3名(+会長)で活動しています。できましたらもう少し増えて、多くの意見交換が常に出来るようになれば良いな…と感じています。是非、『海外』に関心のある方をお待ちしています。

(大姑娘山からの下り 2019年7月)📷

コロナ禍で、昨年2020年は、海外登山(トレッキング)を企画することすらできませんでした。是非、今年2021年は、千葉県連創立55周年の節目の年でもありますので、その記念海外登山を実現したいと考えています。しかし、コロナ禍の現状では、この思いが叶えられるかどうか…、極めて難しい状況ですが…。

そこで考えました。富士山のような高い山に登る際に、体調を崩された経験をお持ちの方も多いのではないでしょうか？ それで、『高い山には行きたいけれども無理だ…』と思われる方はいませんか？

ハイキング層を対象として、国内の高い山でも起こりうる『高山病対策講座』などを企画できれば良いな…と秘かに思っています。例えば、歩き方や水分の摂り方、苦しいと思った時の呼吸法(低山でも有効)などです。

海外委員会に温かい目を注ぎ、ご協力を宜しくお願いします。(2021/3/25/Thu.)

千葉県連 第55期活動方針に対する追加項目

第54期活動・会計報告と第55期活動方針・予算に対する、意見・要望を第55期活動に反映すると同時に、次年度以降の活動の中で解決して行きたいと思います。

◆ 第55期活動方針に反映する項目

1、理事会・事務局に関する事項

- ・理事会会場：船橋市西部公民館に限定せず他会場も考慮する。コロナの状況を考慮し「ZOOM会議」での実施を検討する。
- ・事務局体制、仕事内容等を検討し分かり易く整理して、協力を呼び掛ける。

2、委員会に関する事項

- ① 教育遭難対策委員会：事故一報に事故原因等の詳細も報告し、他会の事故を自会の事故防止に活用する。事故例検討やヒヤリハットの実施を推奨する。
 - ・「事故防止経験交流集会」の日程・会場・テーマを検討し参加し易くする。
- ② 女性委員会：ワンコイン講習会の他に女性委員会らしい活動を検討・実施する。
 - ・多くの女性が集える委員会を作り、他県連との交流にも積極的に取り組む。
- ③ 機関紙委員会：ちばニュースが届いているか？読まれているか？について調査を行い、誌面の改訂や配布の見直しを検討する。

3、連盟費について：全国連盟費は総会で決定。県連盟費は、コロナ禍で活動は縮小したが、予算施工状況の結果だけでは判断できない。先を見越して検討を実施する。基本的に、連盟費に見合った活動を実施する事が重要です。

4、50周年記念誌について

幾つかの予定しなかった事もあり、発行が大幅に遅れている事をお詫びします。発行の進捗は最終段階まで来ている。コロナ禍等で業者との打ち合わせに支障が出ている事もありますが、出来るだけ早く会員に届けます。

5、会計報告に関する事項

- ① 科目・備考欄についての訂正と補足説明
 - ・〈収入〉全国・県連盟費 備考欄 694人×300円×12ヶ月+3,600円×17団体に訂正。(金額の訂正はありません)
 - ・〈収入〉安全対策基金：全国連盟の労山基金より安全対策費として交付され、〈支出〉安全装備費として交付金額を支出する。
- ② 収入・支出科目の関連性や、備考欄を分かり易く整理する。

6、その他

- ① 県連の組織が、現状に合っているか、将来の組織について等の検討が必要な時期かと思う。規約改正も視野に入れて、県連の生き残りをかけた改革が必要です。
- ② 県連加盟会は、5名から109名の会があり、要望や評価は会の組織数や活動状況で相違がある。県連で実施する講習会等は、会独自で実施出来る会、県連に期待する会がある。自然保護活動やふれあいハイクには全く参加しない会もあり、全ての活動に同じ様に参加する事は出来ないと思います。各会の現状や要求に基づいた講習会や行事を検討し実施する必要がある。
同じ山仲間として、相互援助等が出来れば良いと思います。

文責 千葉県連会長 広木国昭

コロナ禍の今・・・

東葛山の会 羽鳥健一郎

コロナ禍の今、なかなか山にも行けません。そんな中で楽しみにしているのはNHK・BS3 チャンネル朝7時45分からの「田中陽希グレートトラバース3」の15分間です。自分が行った山、まだ行っていない山など毎回録画しながら見えています。



先ごろ県連の組織委員会が総会に向けてコロナ前後の山行回数のアンケート調査報告をまとめられました。時間もありましたので古い手帳をひっくり返し自分が東葛山の会に入ってから山行やウォーキング、スキー等に出かけた回数を調べてみました。因みに東葛山の会には2010年6月入会しました。

2010年42回、2011年42回、2012年43回、2013年30回、
2014年34回、2015年44回、2016年44回、2017年47回、
2018年55回、2019年43回、2020年28回、2021年3回(3月末)

「学ぶ」「働く」「楽しむ」と自分の一生を三つに分けた先輩がいました。私は今年の二月に古希を迎えました。振り返ると六十代は我ながらよくも毎週毎週出かけたものだと思います。



「田中陽希」を見終わってからは何をしているのか？

- ① 東葛の仲間の紹介で借りた畑に行く②鎌ヶ谷市が行っている援農ボランティアでカブ農家に週2、3回手伝いに行く③脳トレを兼ねて読んだ新聞のスクラップをする。

畑や農家に行くことが今は山行と言い聞かせて結構忙しく一週間を過ごしています。

そうそう東葛山の会では「ZOOM」を使った運営委員会や例会の準備も始まりました。覚えることがまた増えましたね。



仲間らの顔の写りて声聞こえ初のリモート会議賑やか
画面には三十余人の顔写りまづは成功リモート会議
農家にて我らパートと仕事するインドネシアの実習生よ
赤道を越えて来たりし実習生雪が見たいとはにかみ話す

中原紀代治氏を送る歌

心ある 房総の花や 木々たちよ

還る博士を やさしく包まん

千葉県連 副理事長 鶴田秀雄（ちば山の会）

中原さんご苦労様でした。

そしてありがとうございました。

中原 紀代治氏のご逝去に際し、心からご冥福をお祈りいたします。
中原さんは、千葉県連の重鎮として、長きにわたりハイキング委員・自然保護委員として千葉県連盟の先頭に立って活動していただきました。
中でも、ハイキング委員会「房総ロングハイク」ふわくハイキングサークル主催「群界尾根縦走ハイク」では塾地したコースの下見から登山道の整備まで実施して準備万端、しかしこれで終わりではありません。当日は、コース説明にはじまり、愛用の竹杖（竹竿？）を持って常に先頭で案内していました。
そして、参加者の楽しみは、房総の自然についてのレクチャーで、野草から木々についての解説は自他ともに認める「花博士」でした。

「花博士」として、ちばニュースに3年以上にわたり、山野の花から高山の花・園芸種まで、名前の由来、エピソード等について連載をいただきました。

2014年12月号に、中原さんから連絡ありました。

「**花博士の花だより 3年以上書きましたが、そろそろネタ切れです。

少し休ませてください」

少し休んだら、また2年位の連載を約束したのですが・・・残念です。

本当にお世話になりました、ありがとうございました。

千葉県連 会長 広木 国昭

追 悼

松戸山の会 桑原 年一（前ハイキング委員長）

中原様、謹んでお悔やみ申し上げます。

長い間のハイキング委員ありがとうございました。

中原さん（そう呼びます）には、前委員長、岡本さんの逝去後、私が慌てて委員長を引き受けて以来、委員になってもらいあらゆる事に尽力してもらいました。

例えばロングハイキングの新コース選び、東大演習林歩行許可（東京大学演習林の委員にもなってもらい）等、便利を図ってもらいました。

2, 3回は秋のもみじ山行に切り替えた時とか、雨になったときには、即座にコースを選定して歩行したこと、又、七里川温泉での集会では何時もコース説明や事故防止対策など話してくれました。数えれば数えきれない程の尽力を得ました。

本当に助かりました有難う御座いました。

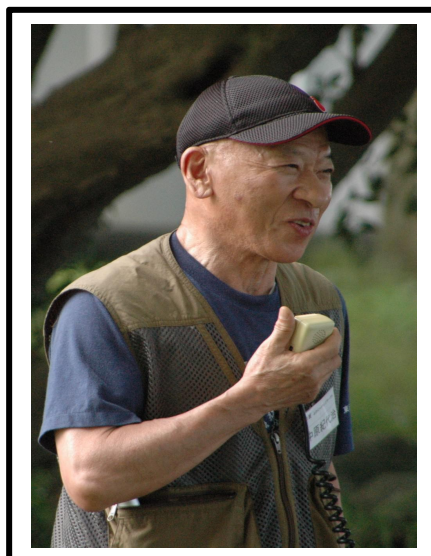
以前、倒れて入院したことを知り、慌てて鶴舞病院に見舞いに行ったら退院した後でした。これなら全快も早いと思い、それから時々無理を言った事もありました。

お互い年を取ってきたので何時逝っても不思議はありませんが、私より早く逝くことはないでしょうと思いますが、こればかりは致し方ありません。

成仏してくださいそしてあちらで又頑張ってください。

尚、以前にハイキング委員になった方々で、お宅にお世話になった事があります。突然で葬儀に参列できなかったのも、皆さん共々ご冥福をお祈り致しましょう。

合掌。



中原紀代治さんを偲んで…

安彦 秀夫（東葛山の会）

『えっ!? 中原さんが…!?!』、『あの鉄人が亡くなられた…!?! 嘘でしょ?!?!』
『中原さんの訃報』が廣木会長からメールで届きました。
メールを何度も読み返しました。と同時に、『七里川温泉』での前夜祭・懇親会や一緒に歩いた『房総ロングハイキング』の時の中原さんを思い浮かべていました。

『房総ロングハイキング』でいつも利用していた『七里川温泉』での明日のコースの説明をする姿や、その後の懇親会でのエネルギーギッシュな姿に、いつも、『私も見習って長い間元気に山歩きを続けていきたい…』と奮い立たされました。

また、翌日のロングハイキングでは、周りにある植物（樹木や花など）や景色（山々など）について、懇切丁寧に解説していただき、いつも感心していました。

にも拘らず、覚えの悪い生徒でしたので、翌年にも同じことをお聞きすることがありましたが、それでも分かり易く説明していただけたことはありがたかったです。



2013/1/26 七里川温泉

私は、山の名前は直ぐに覚えられますのですが、花や樹木の名前は何度聞いても覚えられず、中原さんには毎回お世話になりました。もう聞くことも出来ないのですね。中原さんの全身から湧き出てくるエネルギーを感じながら、そして、笑顔に接しながらの山歩きもできないのですね。寂しい限りです。

『房総ロングハイキング』より、中原さんが写っていた写真を紹介します。

中原さん！ 房総の自然に抱かれながら草花を誰にも邪魔されることなく、ゆっくりと穏やかな気持ちで楽しんでください。合掌 (2021/3/26/Fri.)



2014/1/25
翌日のコース説明



2017/1/29 清澄寺にて

県連予定表

5月		
日付	曜日	会議・イベント
1	土	
2	日	
3	月	憲法記念日
4	火	みどりの日
5	水	こどもの日
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	役員会19:00～ZOOM会議で実施
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	理事会19:～ 西部公民館（予定）
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	教遭委員会 19:30～ オンライン会議
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

4月		
日付	曜日	会議・イベント
1	木	
2	金	
3	土	雪上技術講習 谷川岳・マチガ沢出会い付近
4	日	
5	月	役員会 19:00～ ZOOM会議で実施
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	理事会 19:00～ ZOOM会議で実施
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	教遭委員会 19:30～ オンライン会議
27	火	
28	水	
29	木	昭和の日
30	金	

事故発生時の連絡先

◎事故一報は事故発生後一か月以内に！

◎全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはファクスで！

全国連盟事務局

メール： jwaf@jwaf.jp

ファクス： 03-3235-4324

県連教育遭難委員会

メール： itou2385@yahoo.co.jp（伊東）

メールのみとします

連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座 00160-3-481509

（ゆうちょ銀行 〇一九店 口座番号0481509）

千葉県勤労者山岳連盟

発行者： 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者： 広木国昭

住所： 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室

電話： 043-306-1190

E-mail： rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP： https://www.cwaf.jp